

いのち育む“水”のつながりプロジェクトについて

令和6年（2024年）7月18日（木）

関西広域連合 本部事務局 地方分権課

琵琶湖・淀川流域対策について

- 「琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会」からの報告を受け、琵琶湖・淀川流域の抱える諸課題の解決に向け、政策決定に資する基礎的調査等を実施し、解決策の検討を進めてきた。

平成25年度	・台風18号により近畿圏の広い範囲で浸水被害等が発生
平成26年度	・「琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会」発足
平成28年度	・研究会により報告書取りまとめ ⇒①取り組むべき8つの課題 ②統合的流域管理の必要性 ③関西広域連合の役割
平成29年度	・リスクファイナンス部会、水源保全部会、海ごみ発生源対策部会設置
平成30年度 ～令和元年度	・各部会により報告書取りまとめ
令和2年度	・リスクファイナンス連絡会議、水源保全連絡会議、プラスチック対策検討会設置

大阪・関西万博開催の好機を捉えて

令和5年9月～「いのち育む“水”のつながりプロジェクト」を推進

いのち育む“水”のつながりプロジェクトについて

大阪・関西万博のテーマは、いのち輝く未来社会のデザイン

Designing Future Society for Our Lives

プロジェクトの概要

実施期間：令和5年度～令和7年度

《目的》

全ての生命の源である水を健全な状態で次世代に引き継ぎ、
水がもたらす恩恵を将来にわたり享受する

プロジェクトⅠ 流域の現状と課題の共有

- ① 水源保全等に関する取組及び将来リスク等をマッピング
- ② 将来リスクへの対策等について議論

プロジェクトⅡ 水のつながり等の情報発信

- ① 水循環等に関するシンポジウムを開催
- ② 大阪・関西万博で水のつながり等を情報発信

プロジェクトⅢ 住民等の参画による機運醸成

- ① 他団体と連携し、琵琶湖・淀川水系で清掃活動
- ② 学生など若者世代の参画機会の創出

令和5年12月～

流域府県市で構成する「水源保全連絡会議」において、有識者参画のもと、林業や農業における課題や対応策等について議論

令和6年3月14日

琵琶湖・淀川流域シンポジウム



令和6年5月30日
万博300日前清掃活動

